

# 「足で絵」障害児に勇氣

## 障害ある 韓国の男性 岐阜市の施設で交流

生まれつき手足に障  
害があり、足の指で絵  
を描くピョ・ヒョンミ  
ンさん(26)＝韓国・大  
邱広域市＝が11日、岐  
阜市蔵前の発達障害児  
自立支援施設をいゆ  
ず(河田美和施設長)を  
訪れ、似顔絵の実演や  
ハーモニカ演奏で職員  
や利用者らと交流し  
た。

重い障害のため施設  
に預けられ両親を知ら  
ず育ったピョさん。  
5歳からリハビリのた  
めに足で描き始めた絵  
画の魅力に取り付か  
れ、今はエッフェル塔  
など緻密な建造物の絵

も手掛ける。ハーモニ  
カの演奏団にも所属し  
て練習を重ねており、  
韓国のメディアに取り  
上げられている。

来日は、韓日友好修  
交協会(名古屋市長、吉  
田容子理事長)が、今  
年の日韓国交正常化50  
周年にちなみ、障害者

交流企画として依頼。  
この日は、吉田理事長  
の案内で同施設を訪  
れ、鉛筆を足の指には  
さんで河田施設長らの  
似顔絵を描いたり、ハ  
ーモニカでビートルズ  
の曲を奏でた。

ピョさんは「好きな  
絵と音楽を生かして人  
に希望を与えられる存  
在になりたい。韓日の  
交流に役立ちたい」と  
話した。

ピョさんは日・仏・  
韓合同美術展「ネオ・  
ダール展」会長を務め  
る大垣市の洋画家伊藤  
文夫さんのアトリエも  
訪ねた。(生駒美江)



足の指に鉛筆をはさんで似顔絵を描くピョ・ヒョ  
ンミンさん＝岐阜市蔵前、発達障害児自立支援施設そ  
れいゆ